

8月6日 第4回まちづくり町民会議ワークショップ
 テーマ「町の現状に対して思うこと」

《 1 班 》

人・物	<ul style="list-style-type: none"> ・人情味あふれる人が結構いる ・おおらかな気持ちの人が多く ・集落内での相互扶助 ・米がうまい
自然	<ul style="list-style-type: none"> ・自然が美しい(四季がはっきりしている) ・水田に映る空、雲がすばらしい ・災害が少ない
文化	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統行事、文化財が多い ・文化財が多い(国宝、国重文)
治安	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪、事故、災害等が少ない ・犯罪が少ない(安全、安心) ・治安がよい
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり町民会議を企画したこと ・公民館、福祉センターの解放による健康、趣味の増進
活力	<ul style="list-style-type: none"> ・「我が町は・・・だ!」というものが無い ・活気がない ・街がゴースタウン化している(商店が閉まっている) ・「歴史と文化のまち」とは何を持って言うのかが分からない ・明るい未来展望が描けない ・よくよく考えないとまちの良いところがわからない
イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・オール会津でのイベント開催(地域のPR) ・町、商工会のイベントの内容に工夫が必要
環境	<ul style="list-style-type: none"> ・町の環境保全に対する配慮が不足 ・山が荒れている(里山の荒廃) ・耕作放棄地が増えている
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・通勤に時間がかかる ・交通の便が悪い

8月6日 第4回まちづくり町民会議ワークショップ
 テーマ「町の現状に対して思うこと」

町民・職員(人材育成)	
	・町に賢い人材はいるが行動してくれないと価値はない
	・トップの指導力
	・言葉、態度の悪い職員がいる
少子高齢化	
	・老人の一人暮らしが増えた
	・結婚できない人が増えた
	・若者が少ない
	・老人の心の安心(老人介護施設の増設)
役場機構	
	・合併して2年経過したが、旧3町村の一体感がない
	・まち全体としての統一した取組が不足
	・3箇所の庁舎の分散が使いにくい
意識改革	
	・おもてなしの心を(イベント等の受入体制)
	・昔から変わらない
	・住民の意識がどこにあるのか分からない
	・他から来るとなかなかなじめない雰囲気がある
	・住民の自主活動が今ひとつ盛り上がらない
	・公民館活動で中高年の人が多いが、趣味の活動が多い(建設的発想が少ない)
	・元気な老人が多いにもかかわらず福祉活動に結びついていない
雇用	
	・雇用が少ないため若者が町外に流出
	・就職場所が少ない
ビジョン	
	・門前町構想について、財政負担と将来ビジョンが分からない
	・大規模林道が途中で閉鎖されているが、何のためにつくったのか
	・住みよいまちづくりへのビジョン
	・子どもが楽しく元気に住めるには、の方策が不足
	・スピーカーを利用したPRの推進
財政	
	・よく分からないままに多額のお金が使われている(門前町、林道等)
	・あやめ温泉の料金統一化は誤り(健康ランドと銭湯は異なる)
	・メタボからの脱出(まずは借金の返済を最優先に)
	・自治会組織の活性化、協力体制の強化

8月6日 第4回まちづくり町民会議ワークショップ
 テーマ「町の現状に対して思うこと」

《 2 班 》

自然は町の財産
・山野は永遠の財産として意識を共有したい
・自然が豊か～その価値に気づいていない
・手入れされていない民有林が多い
・耕作放棄地が目立つ
前向きでない町民の考え方
・町民の本音と公の場での発言の落差
・自分(家庭)のことには一生懸命
・身銭を切ってまでの改革は望まず
・町外勤務者には生活圏にあらず
・くすぶってはいても表に出さない
・人材が限定されている
・地域のリーダーがいない
・町民会議に参加しない方は賛成？反対？
活動が消極的
・公務員や役場OBはもっとボランティアに参加すべき
・町中のイベントに一般ボランティアを募集
・後継者対策(元気がない)
町のブランドがない
・文化の拠点が無い
・会津美里町のブランド産品がない
・人材ブランド(楽しみが分からない)
その他
・協働のまちづくりの意味が分からない
・まちをどのようにしていくのか分からない
・町の広報紙をみんなが喜んでみてもらう工夫を
・あやめ温泉の利用者が減っている。対策を
・空地や空家の活用
・オンブズパーソンの導入
・議会議員も歳費削減すべき
・企業の協力体制がない
・子育て施策が合併後後退している
・単的活動のネットワーク構築
・専門分野、パイオニアの人材育成
・青年層に見られる礼儀正しさ
・子ども達への挨拶指導がよい

8月6日 第4回まちづくり町民会議ワークショップ
 テーマ「町の現状に対して思うこと」

《 3 班 》

観光	<ul style="list-style-type: none"> ・町をどのようにしたいのが見えない(地域住民も含めて) ・観光客誘致を進める場合、経済効果を考えるべき ・伊佐須美神社は閉鎖的 ・蓋沼をもっと活用すべき
企業	<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致に期待する ・仕事の場がない
ハード面	<ul style="list-style-type: none"> ・新鶴地域高齢者福祉センターの有効利用 ・気軽に集える場所がない ・インフラ整備が遅れている ・町の拠点がない
交流	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の他の地域との連携が少ない ・他地域との連携が少ない ・車が増えた(バス、電車の利用が少ない)
人	<ul style="list-style-type: none"> ・外で遊ぶ子どもが減った ・子どもが少なくなった ・町民は町の補助金に頼りすぎる ・専業農家が減った
雰囲気	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的にあきらめが感じられる ・活気がない ・美里町全体に活気がほしい ・人通りがない(街灯が少ない) ・高田地区のみなさんは様々な面で保守的に思う ・閉鎖的 ・商工会等の顔が見えてこない ・高田地区の商店街は全然元気がない ・高田地区の商店街に活気がない ・商店が少なくなった ・近隣の他の町と比較して沈んでいる ・夢のある方向付けが必要 ・高齢化が進み、農地も荒れてくるので早急な対策が必要

8月6日 第4回まちづくり町民会議ワークショップ
テーマ「町の現状に対して思うこと」

いいところ	
・	米が旨い
・	静かである
・	空気がよい
・	治安がよい
・	自然が多い
・	お節介
・	河川の整備が進んでいる
その他	
・	議員報酬が高すぎる
・	町税額を増やすため、より具体的に計画を立てて所得向上を図らなければならない
・	職員の適正人員について基準が分からない(住民の目線から見る)